

「心に残る文化財子ども塾」学習指導案

日 時 令和3年7月7日（水）

10：40～12：20

場 所 雲南市大東小学校6年教室

指導者 古代文化センター職員3名  
学校担任

1 主題 勾玉作り体験と地域の歴史

2 ねらい

- ・勾玉作り体験を通じて、古代の人々の生活や文化への理解を深める。
- ・身近な地域にも古代から続く歴史があることを知り、歴史学習に対する学習意欲を高めるとともに、ふるさとを愛する心を育てる。

3 展開

時刻	児童の学習内容（指導者）	教師の支援等	準備物
10:40	はじめの会（担任） ・講師紹介 ・オリエンテーション	・講師の方の紹介をする ・学習内容やねらいを説明する。	【学校】 ・延長コード ・カメラ
10:40	地域の歴史や勾玉の由来を知る。 （講師）	・関心をもって地域の歴史の説明を聞いたり、土器を観察したりできるように声をかける。	【埋蔵センター】 ・玉製作キット ・加工具
10:55	遺物見学（講師）	・社会科で学習したことを思い出すよう促し、活動に関心をもてるように声をかける。	・活動説明資料 ・遺物 （大東町出土品）
11:10	休憩		・白布
11:20	作り方を聞き勾玉づくりをする。 （講師）	・勾玉づくりの助言をする。	・ガムテープ
12:15	おわりの会（担任） ・質問，感想 ・講師の先生のお話 ・アンケートを書く		